



わ
だ
い

音威子府村文化祭
ほか

Otoineppu public relations magazine
森とともに一人ひとりの匠が活躍する村

広報
おといねっぷ
no.615

2025 12
令和7

◇北大中川研究林と包括連携協定締結

11月10日(月)、北海道大学北方生物圏フィールド科学センター森林圏ステーション北管理部中川研究林と音威子府村は「包括連携協定」を締結しました。この連携協定は、学術・教育・文化及び地域の発展と充実に寄与することを目的とし、「森林技術の提供・材料提供など」の取り組みを行っていく予定となっています。



◇感謝状贈呈

11月26日(水)、大北土建工業株式会社様へ感謝状の贈呈を行いました。村有地及び河川敷地の伐木伐採処理により環境整備が図られ、村政に貢献された功績を称えるものとなっています。また、保存食や災害時に使用できるトイレなどの防災用品もご寄贈いただきました。感謝申し上げます。



◇世代間交流

11月27日(木)、ときわで幼児センター園児と利用者による世代間交流が実施されました。地域の子どもたちと、高齢者を中心とした幅広い世代が日常的に交流できる場をつくり、地域の「つながり」を深めることを目指しています。ともにゲームを楽しみ、その後には園児が踊りを披露して交流を図りました。



◇故中尾稔さんが 旭日単光章を綏章されました

このたび、故中尾稔さんが旭日単光章を綏章されました。令和7年8月8日に逝去された故中尾稔元村議會議長は、平成15年から平成19年、平成23年から令和6年までの4期17年にわたり、本村議會議員として内、平成23年から4年間は村議會議長として、村政の発展に尽力されました。ご家族の皆様に深く哀悼の意を表します。



音威子府村文化祭

10月30日(木)から11月1日(土)まで音威子府村公民館にて文化祭が行われました。

展示発表では、絵画や、裁縫作品、木工芸品など村民の方々の力作が多数展示されました。木工コンクール「LEGACY OF MOKKOU」で制作された力作も並んだほか、「Artist In Residence 音威子府」参加作家の作品展示や販売も行われ、訪れた人々を楽しませました。

1日(土)の芸能発表では、幼児から大人まで幅広い世代の発表者が、音楽や踊りを披露し芸術文化を楽しむ熱気に包まれました。また、NPO法人きよせラボによる飲み物、音威子府地区営農集団による野菜スープの無料提供があり、来場者をもてなしました。販売コーナーでは、ペンスケッチサークルのカレンダーや土里夢の会による手づくりパンが並びました。芸能発表終了後には、賑やかな雰囲気の中で来場者はもちまきを楽しみました。



◇新たな地域おこし協力隊就任しました！

この度、音威子府村で初の委託型地域おこし協力隊として堀麻衣子さんを委嘱し、11月4日(火)に契約を結びました。3年間で地域活性化をめざす起業を目標とし、無店舗型の耳つぼサービスを展開する予定です。今後、地域住民の方々の健康増進と生活支援を軸とした新たなサービス提供を通じて、地域ニーズに応える活動を展開していくこととなりますので、皆さんよろしくお願いします。



特集 村の魅力（ひと）を、関わりから伝える

—関係人口との在り方を考える手段、

外部人材伴走型インターンシップ

人口減少が進む現代、これまでの「移住定住」だけでなく、地域内外との繋がりあるいは関係人口の重要性が高まっています。村の強み、魅力ともなりうる「人」に着目し、村民一人ひとりの魅力を見つけ出し、伝える試みを行いました。



◆地域おこし協力隊インターンシップ

2025年9月4日(木)～9月18日(木)

◆テーマ：村民ひとり一人が主人公になる村を作ろう！

～職員の「人となり」を知り、互いの価値を見つけ繋ぎなおす～

参加者：水野新大さん(龍谷大学1年)、村田裕哉さん(北海道大学3年)

活動ミッションは、「村民カード」をつくる！

本村のインターンシップでは、「村が継続的に活性化する（挑戦できる）状態になる」ことを目標とし、まずは村民の方々が地域の魅力を再認識できる機会の創出や、前向きな気持ちや、地域に愛着を持つきっかけとなる活動を、外部人材（都市から来た学生）の力を借りて、継続的に取り組んでいます。

今回は、村民の中でも役場職員に着目し、学生が職員とグループで協働しながら、ミッションに挑戦！

インターン生の水野さんは、オリジナルの毎日質問

関係人口って・・・？
ふるさと納税で寄附してくれる人が増えれば良いのだろうか・・・？
村に住んではないけど、一緒に村の魅力を見つめなおしながら、前向きに協働できる人が増えると、村の将来が豊かになるかも！



カードを作成して、職員との距離を縮める工夫を行なながら、職員が持つ「村への思い」を聞き取り、A-Iを活用してイラスト化したカードを作成しました。最後に座談会を開催し、職員同士が思いを共有する機会を創出しました。また、村田さんは、域おこし協力隊と職員の関係性に着目して、関わりの少ない隊員と職員の村への思いや考え方、互共有できることを目的としたカードを作成しました。

2021年～ 都市圏学生交流推進事業
2022年～ インターンシップ



★森とともに一人ひとりの匠が活躍する村★

地域内外のみんなが混ざり合い、協働し合い、一人ひとりが幸せ（＝ウェルビーイング）な暮らし



2024年～ 複業人材（外部人材）

2024年～ セコマとの連携・おと高とのコラボ 等

2025年～ 地域活性化起業人



佐藤 直樹
(経済課)

佐藤 新大
(教育委員会)

中野 巧貴
(教育委員会)

大学生との取り組みで、大都市育ちの子たちなので、村とのギャップに戸惑いもあつたと思います。我々ももちろん学びになりましたが、大学生にもこの経験を生かしてほしいです。

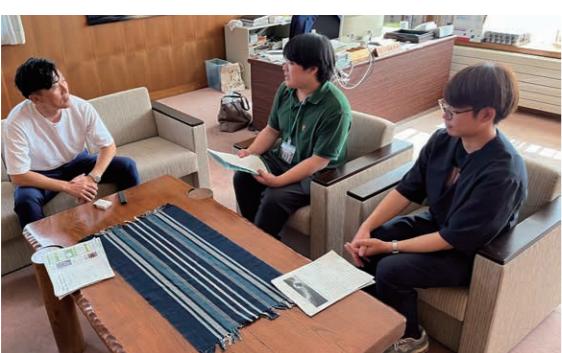
それぞれに得られたものがありました！

学生とのチームで取り組み、苦労もあり試行錯誤でしたが、

大学生とのつながりができる良かったです。村の外の物販等で関わった大学生が友人に声をかけ、話を広げてくれるなど効果を実感できました。

大学生と接する中で、外からの新しい視点を知ることができました。この経験を糧に成長して行きたいと思います。

学生ならではの視点や発想力で、改めて村の良さや職員の思いなどを感じることができました。今後も様々な視点に目を向けて業務に当たっていきたいです。



進める動き（ふるさと未来カレッジ）が推進されたり、4年目にして継続してきた成果が徐々に見えてきました。

今までの活動は、すぐに目に見えるわかりやすい成果が得られるものではないですが、継続的にインターン活動に協力していただいている方や、応援してくれている方を実感し、大変感謝しています。国でも、大学と地方自治体との連携を

まとめ

外部人材を巻き込んだこれまでの活動は、すぐに目に見えるわかりやすい成果

が得られるものではないですが、継続的にインターン活動に協力していただいている方や、応援してくれている方を実感し、大変感謝しています。国でも、大学と地方自治体との連携を

名寄税務署からのお知らせ

令和8年1月5日(月)から
2月13日(金)までの間、

名寄税務署での確定申告相談には

『LINE』か『電話』での事前予約が必要です

(事前予約がない方は当日の相談ができません)

①『LINE』

「国税庁公式アカウント」を友だち登録

画面案内に従って操作し希望日時を予約

※ 1月の予約は令和7年12月22日開始予定です

②『電話』

名寄税務署 「01654-2-2157」 に連絡

音声案内で「2」を選択してください

担当者が不在の際は折り返しのご連絡となる場合があります



来署の際にはスマホとマイナンバーカードのほか、
マイナンバーカード作成時にご自身で設定した4桁
と6桁以上2種類の暗証番号もご用意ください。

記載事項についてのお問い合わせは名寄税務署調査部門（01654-2-2157）までお願いします



友だち登録は
こちらから



新成人の皆様へ
20歳になったら国民年金へ

国民年金は、高齢になったとき、病気や事故で障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、働いている世代みんなで支えようという考え方で作られた仕組みです。

20歳になったら、忘れずに国民年金の加入手続きをしましょう！

【国民年金のポイント】

◇将来の大きな支えになります！

国民年金は20歳から60歳までの方が加入し、保険料を納める制度です。年金の給付は生涯にわたって保障されます。

◇老後のためだけのものではありません！

国民年金は、年をとったときの老齢年金のほか、障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、万が一の病気・事故で障害が残ったときに受け取れます。

◇保険料が控除！

納めた保険料の全額が所得から控除されます。

そのほか「学生納付特例制度」や「納付猶予制度」もあります。詳しいお問い合わせは下記まで。

問 日本年金機構旭川年金事務所

☎ 0166-27-1611

問 年金ダイヤル（年金相談）

☎ 0570-05-1165

問 住民課住民生活室住民係

☎ 5-3312

問 名寄警察署

☎ 01654-2-0110

問 音威子府駐在所

☎ 5-3300

入札結果公表

◎ 11月分

工事・事業名	入札参加業者 (*印は落札・請負業者)	入札価格 (税抜)	予定価格	契約価格 (落札率)	概要	期間
筒島地区水道膜ろ過装置設置工事	* (株)中川水道	12,200,000 円	13,970,000 円	13,420,000 円 (96.1%)	飲雑用水の水質を改善するための膜ろ過装置設置工事	R7.11.5 R8.3.16

(随意契約理由) 筒島地区水道は、人口減少の進行に伴い、管理体制が維持できない状況から音威子府村が管理することとなり、過去に同地区で排水管布設替工事を実施してきた実績のある施工体と連携して工事を一括して進めることが合理的であるため。

△音威子府村 LINE 公式アカウントのご登録を！！△

村民の皆様が生活しやすくなることを目指した取り組みの1つとして、「行かない窓口プロジェクト」を推進しております。LINEアプリを活用し、様々な行政サービスを受けられます。11月から公民館の利用予約も可能となりましたのでぜひご利用ください。

また、村からのお知らせも発信しておりますので、右側のQRコードより、「音威子府村 LINE 公式アカウント」のご登録をよろしくお願いいたします。



問 総務課総務財政室

☎ 5-3311



自衛官の募集について



◇自衛官候補生・陸上自衛隊高等工科学校 令和8年1月試験

	自衛官候補生1月試験	陸上自衛隊高等工科学校生徒(男子)一般
応募資格	18歳以上32歳以下	15歳以上16歳以下 令和8年4月1日現在、中卒(見込み含む)
受付期間	受付中～令和8年1月8日(木)締切 <u>※1月以降の試験も、随時受け付けています。</u>	受付中～令和8年1月15日(木)締切
試験日	令和8年1月18日(日)、19日(月) <u>※いずれか1日を指定できます。</u>	令和8年1月24日(土)
会場	<u>※詳細は受付時にお知らせいたします。</u>	名寄駅前交流プラザ「よろーな」 <u>※詳細は受付時にお知らせいたします。</u>

興味のある方は、お気軽に自衛隊旭川地方協力本部名寄出張所までご連絡ください。

問自衛隊旭川地方協力本部名寄出張所

☎ 01654-2-3921

問総務課総務財政室 ☎ 5-3311

地域プロジェクトマネージャー活動報告

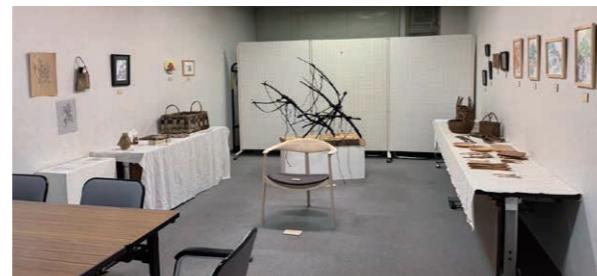
「おと高生と一緒に考える木遊館の魅力化」

地域プロジェクトマネージャー 加藤 瑛瑠

エコミュージアム閉館イベント「Cafune」を10月31日(金)に開催しました。沢山のご来場をいただき、今年度の営業を締めくくることができました。

芸術祭「Artist In Residence 音威子府」を無事終えることができました。アーティストのワークショップと、展示販売の約2ヶ月間、沢山の方々にご来場いただき大変盛り上がりました。

木遊館では初めての取り組みとして、おと高インターンシップの受け入れをおこないました。5名のおと高生がそれぞれの視点から木遊館の魅力化を考えました。



保健福祉センターだより

冬を元気に乗り切りましょう！



基本的な感染症の予防対策

1. 手洗い

外出先から帰ってきたときや調理の前後、食事前などこまめに手を洗いましょう。

2. 咳エチケット



①マスクを着用する
(口・鼻を覆う)



②マスクがないときは、ティッシュ
やハンカチで口・
鼻を覆う



③とっさのときは袖
で口と鼻を覆う

次亜塩素酸ナトリウム消毒液の作り方

ノロウイルス等の汚物、ふん便の処理には、約0.1パーセント濃度の希釀液を使用します。

500mLのペットボトル1本の水に、キャップ2杯(10mL)の塩素系漂白剤を入れます。

※子どもが間違って飲まないように、「消毒液」など大きく名前を書いておきましょう。

病名	潜伏期間	症状	予防対策 (上記に加えて)	療養方法	外出の目安
新型コロナウイルス感染症	2～7日	発熱、咳、咽頭痛、倦怠感、味覚・嗅覚障害、下痢など	・ワクチン接種 ・換気	・自宅療養(可能な範囲で部屋を分ける) ・症状に応じた治療	発症後5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過してから
インフルエンザ	1～3日	高熱、頭痛、関節痛・筋肉痛、強い全身倦怠感など	・ワクチン接種 ・加湿	・抗ウイルス薬による治療 ・特に発熱から2日間は異常行動に要注意	発症後5日を経過し、かつ解熱後2日(幼児は3日)を経過してから
溶連菌感染症	2～5日	発熱、咽頭痛、倦怠感、イチゴ舌	・タオルは別々にする	・処方された抗菌薬の服用	適切な治療を開始後24時間以上経過してから
RSウイルス	4～6日	発熱、咳、鼻水	・アルコールや塩素系の消毒剤などで消毒	・基本的には、症状に応じた治療	症状が回復してから
ノロウイルス	1～2日	嘔吐、下痢、腹痛や頭痛・発熱を伴うことも	・食品の中心部を90°C、90秒以上加熱する ・適切な汚物処理	・水分補給 ・市販の下痢止めなどは使用しない	嘔吐、下痢が回復してから
ロタウイルス	1～3日	嘔吐、下痢(白色や黄白色)、発熱、腹痛	・適切な汚物処理	・水分補給 ・市販の下痢止めなどは使用しない	嘔吐、下痢が回復してから

問保健福祉センター ☎ 9-3050

健康・福祉に関するさまざまな情報を伝えします

「縁結びキャラバン参加と冬季の準備」

地域おこし協力隊 高田 賢人

みなさん、11月もお疲れさまでした！。

11月は「縁結びキャラバン」に参加し、多くの方々と交流を深めながら、音威子府村の活動を知っていただく貴重な機会となりました。また、冬季に向けた新しい企画の立案も進めており、今後に向けて準備を進めているところです。

これからさらに寒くなりますね。ぜひ木遊館で温かな時間をお過ごしください。

みなさまのお越しをお待ちしております。



「利尻富士とのオンライン中継！/稚内でラジオ出演！」

地域おこし協力隊 小平 海人

放課後子ども教室では、11月4日(火)に音威子府村の地域活性化起業人であるNPO法人きよせラボの柿添さんと連携し、利尻島とのオンライン中継を実施しました。

今後、子どもたちの体験学習に繋げるための交流として、今回は利尻富士の見えるキャンプ場から中継を行いました。画面に映し出される雄大な利尻富士や冬の日本海に、子どもたちは興味津々。積極的に質問をするなど、熱心に画面に見入っていました。

今回、柿添さんが利尻島に向かう道中、私も稚内まで同行しました。ノシャップ岬に差し掛かったところで、偶然地元ラジオ局「FMわっびー」の方に遭遇！柿添さんが話しかけたところ、そのままラジオ出演が決定しました。

急ぎよ、柿添さんと一緒に音威子府村での活動や村の魅力についてお話しする機会をいただき、村のPRを行うことができました。



地域おこし協力隊活動報告

「今年度の振り返り」

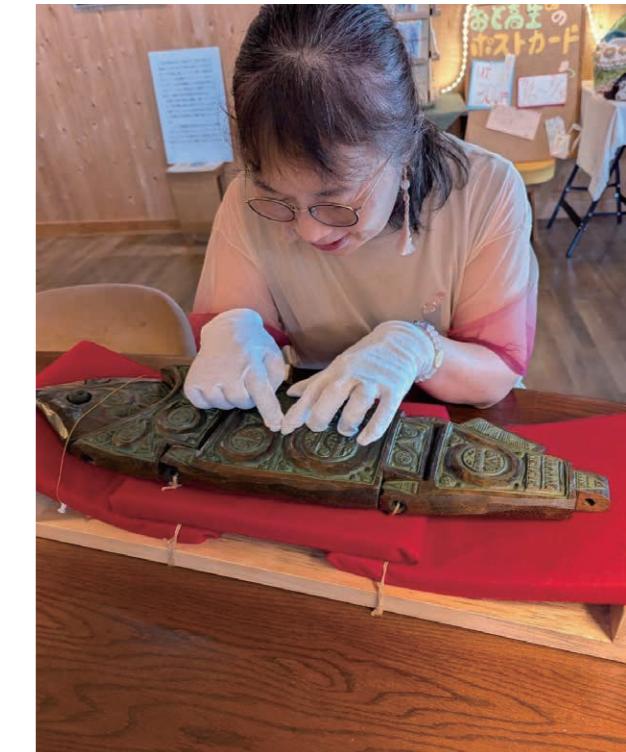
地域おこし協力隊 光森 恵理子

10月31日(金)、エコミュージアムおしまセンターは無事に今年度の営業を終えることができました。皆様、本当にありがとうございました

今年度は、道の駅ガチャpins設置や新聞への特集掲載、村にスポットを当てた3モアギャラリーでの企画展示、村外でのエコミュージアム事例報告、篠島産のお野菜販売、ワークショップや、ライブなどなど、村内だけでなく村外の方の協力も多く得られた年でした。来館者がもっとも多い8月は700人余りのお客様が！スゲー！

来年度も、ビックの想いと共にますます面白く、魅力あるエコミュージアムおしまセンターにしていきたいと思います！

写真は「おさわりビック！」で涙しながらおさわりする来館者の方（笑）



「初挑戦！札幌イベントで音威子府をアピール」

地域おこし協力隊 関 はづき

10月は、札幌チカホで開催された「JP01まつり」に出店しました！初めての大規模イベントへの参加で少し緊張もありましたが、たくさんの方に「おといねっぷ」を知ってもらう良い機会になりました☆

ブースでは、これまで進めてきた村のPR動画を上映したほか、「音威子府クイズPOP」なども作って、商品だけでなく村の魅力を楽しく紹介しました。立ち止まって見てくださる方も多く、手ごたえを感じる2日間になりました！

来月もイベント出店が続きます。これからも音威子府を元気にPRしていきます！



観光協会

Instagram QR コード

イベントカレンダー

12月・1月

12/17 (水)	村議会第4回定例会	
-12/18 (木)		(役場議場 10:00 開会)
12/25 (木)	第43回クロスカントリー音威子府大会	
-12/27 (土)		(音威子府クロスカントリーコース)
1/2 (金)	二十歳を祝う会	
		(音威子府村公民館 11:00~)
1/13 (火)	ヘルシーフィットネス	
		(音威子府村公民館 18:00~19:00)
1/26 (月)	おといねっぷ美術工芸高等学校卒業制作発表	
		(おといねっぷ美術工芸高等学校体育館 9:00~)

公共施設 年末年始閉庁日のお知らせ

施設名	休業期間	施設名	休業期間
役場		天塩川温泉	12/31 (水) -1/2 (金) (宿泊・レストラン)
保健福祉センター	12/31 (水) -1/5 (月)	地域バス	1/1(木)
ときわ(デイサービス)		地域交流センター	12/31 (水) -1/5 (月)
音威子府村公民館		山村都市交流センター木遊館	12/29 (月) -1/6 (火)
村立診療所	12/30 (火) -1/4 (日)		
音威富士スキー場	12/31 (水) -1/1 (木)		

日帰り入浴営業時間
12/31-1/1 10:00~17:30
1/2 10:00~21:00

むらの人口
(令和7年11月末現在)

594人

(前月比±0人)

うち男性 311人
女性 283人

世帯数 428戸

交通事故死ゼロ
(令和7年11月末現在)

1,059日

今月の表紙

[幼稚センター餅つき会]
11月21日(金)

みんなで「1から10」を数える掛け声に合わせて、力強くおもちをついていました！

♪森の中からドラミング♪

2025年も残すところ1ヶ月となってしまいました。中々雪が降ってこないと思っていたら、あっという間に雪景色になったので、冬だな～と思いました。

最近好きなサッカー選手が引退してしまって、とても寂しい気持ちになりました。一回でも選手生命に関わるような膝のケガを5回しても、何度も復活してくる姿がとても素敵でした。諦めないで挑戦し続ける姿勢をいつまでも見習いたいと思いました。(郁也)

広報 おといねっぷ
令和7年12月号 第615号

◇印刷 有限会社美深印刷
◇発行・編集 北海道音威子府村役場
〒098-2501 中川郡音威子府村字音威子府
444番地1

